

火災件数及び損害額の推移

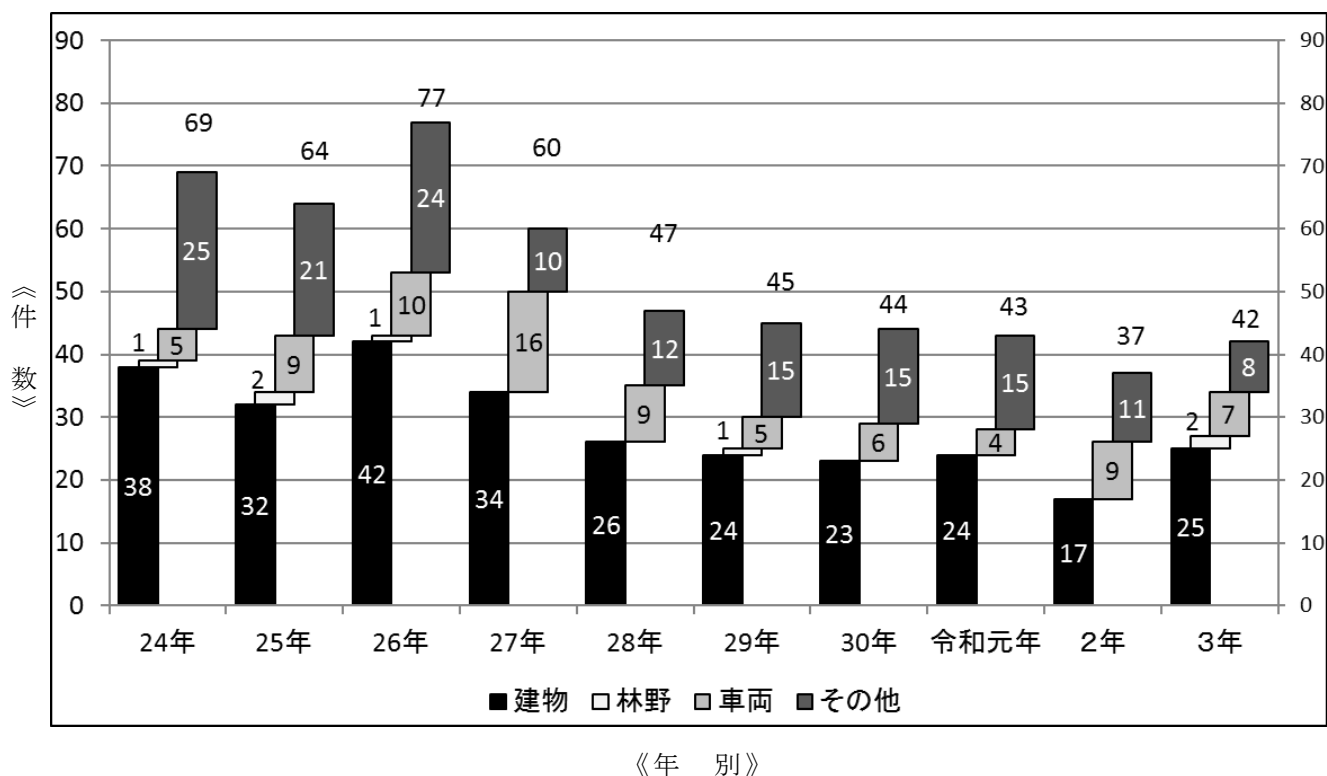
(平成24年～令和3年)

区分 年別	火災件数 (件)	火災件数内訳				損害額 (千円)	死者		負傷者
		建物	林野	車両	その他		48時間	30日	
平成24年	69	38	1	5	25	215,297	3	1	19
25年	64	32	2	9	21	150,030			27
26年	77	42	1	10	24	92,836			17
27年	60	34		16	10	71,777	3		12
28年	47	26		9	12	20,325			8
29年	45	24	1	5	15	108,131	2		7
30年	44	23		6	15	795,661	1		6
令和元年	43	24		4	15	26,265	1		10
2年	37	17		9	11	83,167	3		7
3年	42	25	2	7	8	462,766			10

※30日死者とは火災に起因する原因により、48時間を経過して30日以内に亡くなった方。
負傷者に30日死者含む。

火災種別と推移

(平成24年～令和3年)



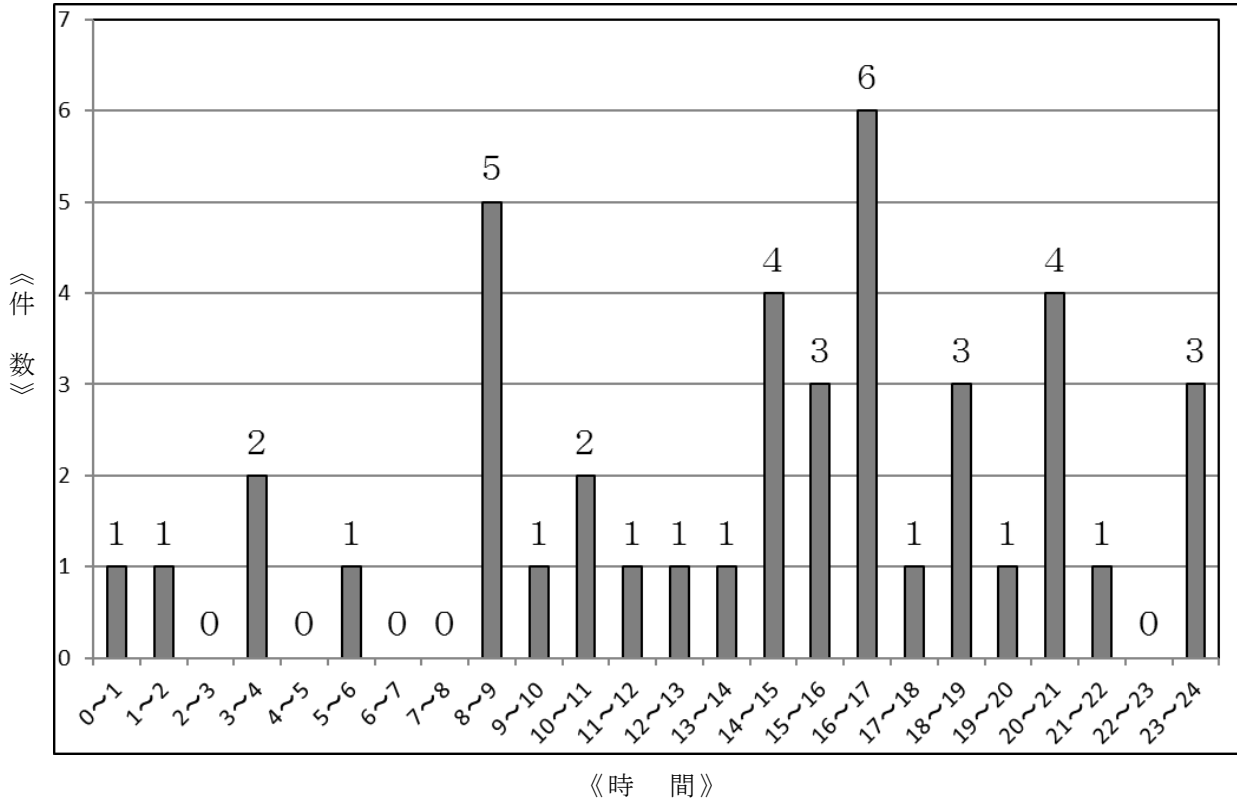
月別火災状況

(令和3年中)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
出火件数	建物	2	1	5	2	2	1	2	1	2	2	3	2	25	
	林野				2									2	
	車両			2	1	2						1	1	7	
	船舶														
	航空機														
	その他	1	1	1	1	1					1		1	1	8
	計	3	2	8	6	5	1	2	1	3	2	5	4	42	
焼損棟数	全焼											1	1	2	
	半焼		1	1	1	1								4	
	部分焼	1				1			1		1	2	1	7	
	ぼや	1		5	2		1	2		2	1	2	1	17	
	計	2	1	6	3	2	1	2	1	2	2	5	3	30	
焼損面積	建物床面積(m ²)	59	43	45	2,961	95					10	122	168	3,503	
	建物表面積(m ²)	9		2		6			9			10	3	39	
	林野(a)				4									4	
死者負傷者	死者(48h)														
	死者(30日)														
	負傷者			1				3				5	1	10	
り災世帯数	全損	1		1								1	1	4	
	半損		1								1			2	
	小損	5		6	1			1				4	1	18	
	計	6	1	7	1			1			1	5	2	24	
り災人員	8	3	15	3				6			1	17	3	56	
損害額(単位:千円)	建物	5,386	6,276	851	380,624	14,014		129	52	11,720	1,573	15,154	26,062	461,841	
	林野														
	車両			410	109	281						30	85	915	
	船舶														
	航空機														
	その他(爆発を含む)									10				10	
	計	5,386	6,276	1,261	380,733	14,295		129	52	11,730	1,573	15,184	26,147	462,766	

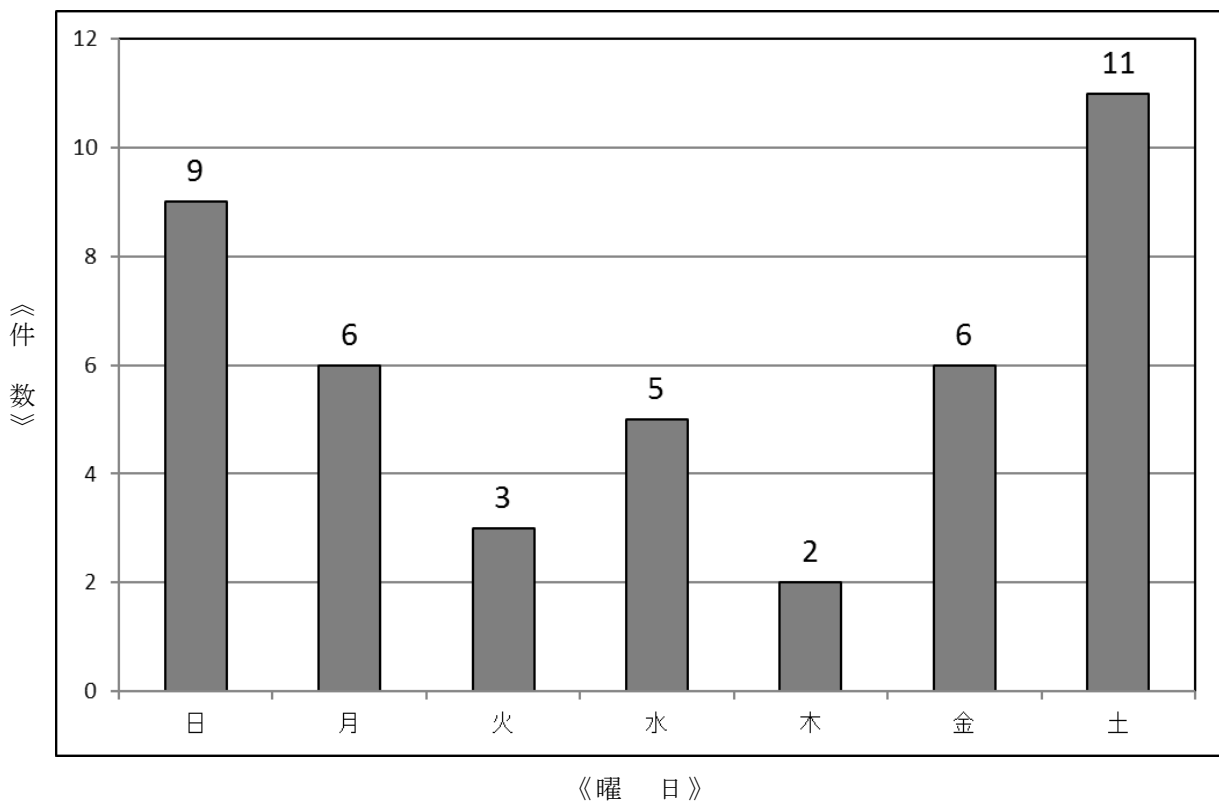
時間別出火件数

(令和3年中)



曜日別出火件数

(令和3年中)



火元建物用途別火災状況

(令和3年中)

建物用途	出火件数	焼損棟数					焼損面積		死者負傷者		り災世帯数				り災人員	損害額 (千円)
		計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	床面積 (㎡)	表面積 (㎡)	死者	負傷者	計	全損	半損	小損		
合計	25	30	2	4	7	17	3,503	39		10	24	4	2	18	56	461,841
住宅	8	12	2	2	1	7	377	5		6	12	3	1	8	32	47,134
共同住宅	5	5			2	3	1	10		3	4			4	12	1,210
飲食店	2	2		1		1	95									13,769
工場	8	9		1	2	6	2,961	15		1	1			1	3	392,778
複合用途 (特定)	2	2			2		69	9			7	1	1	5	9	6,950

覚知方法別出火件数

(令和3年中)

総数	火災報知 専用電話 (固定電話)	火災報知 専用電話 (携帯電話)	加入電話	駆け付け 通報	事後間知	その他
42	5	25	5		7	

出火原因別損害額状況

(令和3年中)

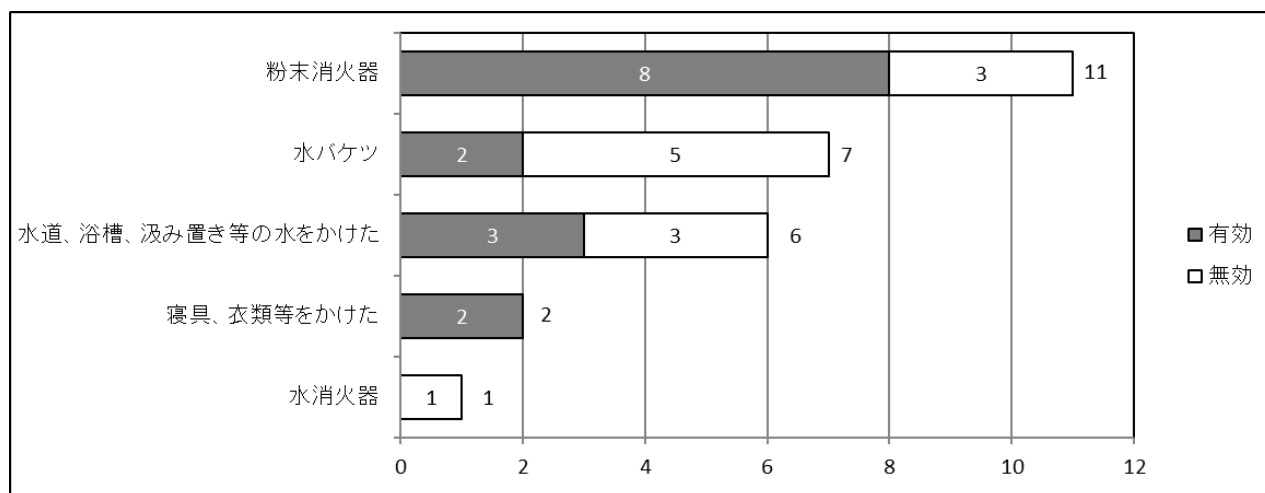
	建物		車両	林野	その他	計	損害額 (千円)
	住宅						
たばこ	2	1		1	3	6	7,857
こんろ	5	4				5	26,066
ストーブ	4	3				4	6,333
排気管			3			3	41
電灯・電話等の配線	3	1				3	14,015
火入れ				1	2	3	
放火の疑い	3	1				3	59
かまど					1	1	
電気機器	1					1	2
火あそび					1	1	
放火	1	1				1	13,956
その他	5	2	2		1	8	13,328
不明	1		2			3	381,109
計	25	13	7	2	8	42	462,766

※住宅に併用住宅及び共同住宅を含む。

初期消火の実施状況

火災件数42件のうち、初期消火が行われた火災は27件ありましたが、そのうち初期消火の対応方法として、最も多かったのが「粉末消火器」の11件で、全体の40.7%を占めています。

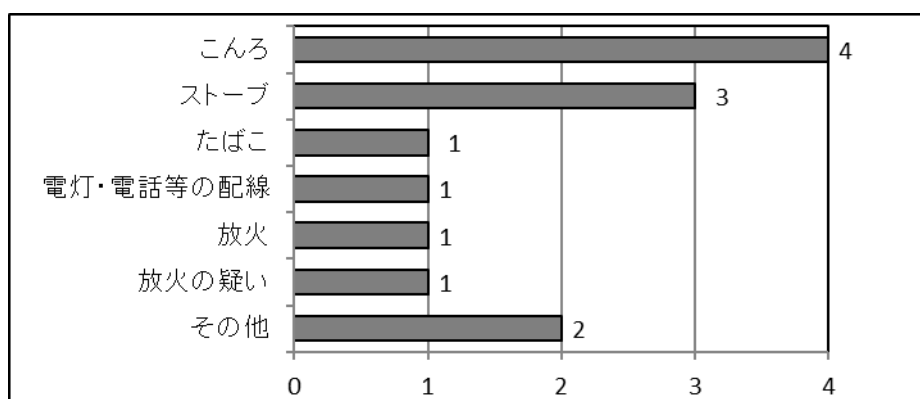
(令和3年中)



住宅火災における出火原因

住宅火災（住宅、併用住宅及び共同住宅）13件の出火原因をみますと、「こんろ」が4件、「ストーブ」が3件、「たばこ」、「電灯・電話等の配線」、「放火」、「放火の疑い」がいずれも1件となっています。

（令和3年中）



住宅用火災警報器の設置状況

住宅火災13件のうち、住宅用火災警報器を設置していなかった住宅等は6件で、負傷者は2人で死者は発生していません。

住宅用火災警報器を設置していた住宅では、負傷者は5人ですが死者は発生していません。

（令和3年中）

	住宅用火災警報器								自動火災報知設備			
	設置	損害額	死者	負傷者	未設置	損害額	死者	負傷者	損害額	死者	負傷者	
住宅	3	20,233		5	5	26,901		1				
併用住宅												
共同住宅					1			1	4	1,210	2	
計	3	20,233	0	5	6	26,901	0	2	4	1,210	2	

（損害額単位：千円）

警戒・その他災害出動件数

(平成29年～令和3年)

種別 年別	ガス漏れ	化学物質漏洩	漏油	機器発報	燃焼放置	危険排除	怪煙調査	異臭調査	風水害等調査	警戒	搜索	誤報	虚報	特別警戒	救急支援	その他	合計
平成29年	7		67	81	11		44	1	10	14	2	6			2,104	13	2,360
平成30年	3		70	101	9		45			10		9			2,177	19	2,443
令和元年	3		56	87	12	1	48	1		10		14	1		2,109	13	2,355
令和2年	4		52	77	15	1	33	3		9		12	2		1,806	24	2,038
令和3年	1		40	107	15		42	2	2	11		6			1,692	16	1,934

救急支援の活動別件数

(平成29年～令和3年)

活動別 年別	搬送支援	高速道路支援	交通支援	警戒救急支援	応急手当支援	その他支援	合計
平成29年	1,894	12	81	9	96	12	2,104
平成30年	1,975	20	59	3	112	8	2,177
令和元年	1,935	16	60	9	84	5	2,109
令和2年	1,680	7	45	3	59	12	1,806
令和3年	1,550	10	48	6	73	5	1,692